



東京「農」の風景・景観コンテスト実行委員長賞

受賞

「誠実」「勤勉」「友愛」を育む学内農園

共立女子第二中学校、杉田 保則 氏

共立女子第二中学校は、高尾山に程近いところにあり、周囲は緑に囲まれている豊かな自然環境にあります。校内にはホタルが飼育されているひょうたん池があり、春・秋の七草も鑑賞することが出来ます。ヨモギも生息しておりこれを摘んで「草餅作り」も行っています。学校周囲には、クヌギ、ケヤキなどがあり、その落葉を生徒が掃き集め「やきいも会」を開いたりしています。

昨年より、保護者でもある農家の杉田保則さんの協力を得て、90平方メートルの敷地を整備して大根を作りました。生徒自らの手で種まき、間引き収穫をしました。理科の授業で観察、家庭科で調理実習、大根は大活躍しました。中学生の女の子は農作業を恥じらう年頃です。しかし、自らの手で愛情をかけた大根には、そんな恥じらいはみじんもありませんでした。自分で栽培した大根を自宅に持ち帰り、家族のために調理して家族に振る舞う事で、そこに豊かなコミュニケーションが生まれました。

「誠実」（自己を律する事ができる）、「勤勉」（何事にも意欲的に取り組める）、「友愛」（他人の痛みが

わかる）という3つの校訓を、大根の種まき、間引き、収穫、調理の一連の作業で体現する事ができました。豊かな自然環境は思春期の子供達の人間力を育てるにはうってつけです。「誠実」「勤勉」「友愛」を育むこのような場所は、今後も残しておきたい風景です。



景観の所在地 八王子市元八王子町